

松江工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	OSSリテラシ 1	
科目基礎情報							
科目番号	0020			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	授業・演習			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	情報工学科			対象学年	3		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	教員自作のテキスト						
担当教員	原 元司						
到達目標							
(1) オープンソースソフトウェアとUNIXについて特徴を理解している (2) UNIXの基礎コマンドを理解している (3) シェルスクリプトの基礎を理解している							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	オープンソースソフトウェアとUNIXについて特徴をよく理解している			オープンソースソフトウェアとUNIXについて特徴を理解している		オープンソースソフトウェアとUNIXについて特徴を理解していない	
評価項目2	UNIXの基礎コマンドをよく理解している			UNIXの基礎コマンドを理解している		UNIXの基礎コマンドを理解していない	
評価項目3	シェルスクリプトの基礎をよく理解している			シェルスクリプトの基礎を理解している		シェルスクリプトの基礎を理解していない	
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 J2							
教育方法等							
概要	本科目では基本ソフトウェア（オペレーティングシステム、OS）であるUNIXに着目し、近年利用が拡大しているPC-UNIXの利用方法、管理方法の基礎を学ぶ。具体的には、デスクトップ用途として人気が高いUbuntu Linuxを教育用プラットフォームとして利用するための技術を修得する。 PC-UNIXはデスクトップとしてはもちろん、インターネットサーバとしても幅広く利用されており、ネットワークエンジニアを目指す者にとって必須の知識である。 本科目では具体的に、オープンソースとUNIXの特徴、基本コマンド、viエディタの利用方法、ユーザとアクセス権、シェルスクリプト等について学ぶ。						
授業の進め方・方法	到達目標（1）～（3）の達成度について、以下の割合で評価し、50%以上を合格とする。 ・課題レポート80% ・授業態度（出席、ノート）20% <留意事項> 授業態度の評価が良好（20点中12点以上の評価）かつ総合評価が36%（36点）以上の場合に限り、再試験、追認試験を認めることがある。						
注意点	・予習：テキストが配布されている場合は前もって原理等を読んで実験の内容について理解しておくこと。 ・授業中：授業中に不明な点があれば、疑問を後まで残さず、教員に質問するよう心がける。 ・復習：レポートを指定期日までに提出する。						
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス・オープンソースとPC-UNIXの基礎、UbuntuLinuxの基礎 ガイダンス、オープンソースとPC-UNIXの歴史 1、UbuntuLinuxの起動・終了等				
		2週	基本的なコマンド（1） オープンソースとPC-UNIXの歴史 2、ls,cp,mv,pwd、cat、more等の基本コマンド				
		3週	基本的なコマンド（2） オープンソースとPC-UNIXの歴史 3、mkdir,rmdir,絶対パス、相対パス、find、which、				
		4週	基本的なコマンド（3） ファイルシステムの基礎、ファイル操作コマンド等				
		5週	基本的なコマンド（4） パーミッション1、chmodコマンド、パイプ、リダイレクション等				
		6週	基本的なコマンド（5） パーミッション2、chmodコマンド、パイプ、リダイレクション等				
		7週	viエディタの使い方（1） viエディタの利用法その1				
		8週	中間試験 1～7回目の内容について試験を行う				
	2ndQ	9週	viエディタの使い方（2） viエディタの利用法その2				
		10週	シェルスクリプト（1） シェルスクリプトとその実行方法				
		11週	シェルスクリプト（2） シェルスクリプトの基本文法、プログラミング実習 1				
		12週	シェルスクリプト（3） シェルスクリプトの基本文法、プログラミング実習 2				
		13週	シェルスクリプト（4） シェルスクリプトの応用実習				
		14週	シェルスクリプト（5） シェルスクリプトの応用実習				

		15週	期末試験 9～14回目の内容について試験を行う				
		16週	試験解説，まとめ 試験解説とまとめ				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
基礎的能力	工学基礎	情報リテラシー	情報リテラシー	コンピュータのハードウェアに関する基礎的な知識を活用できる。	1		
専門的能力	分野別の専門工学	情報系分野	プログラミング	与えられた問題に対して、それを解決するためのソースプログラムを記述できる。	3		
			システムプログラム	コンピュータシステムにおけるオペレーティングシステムの位置づけを説明できる。	2		
評価割合							
	課題レポート	発表	相互評価	授業態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	0	0	20	0	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	80	0	0	20	0	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0